梨川流域の (史跡)



- 場所はおりにはおはは ・笠岡市西大島
- 詩代
  - ・平安時代
- していねんがっぴ 指定年月日
- 昭和49(1974)年 7月30日
- - 祈雨神社



新高総早倉矢井浅里 見梁社島敷掛原口庄 市市市町市町市市町 笠 岡 市





し ない ばん め せ と ないかいこくりつこう えん いっかく 御獄山は、標高約320mの名山です。市内で2番目に高い山で、瀬戸内海国立公園の一角でも あります。

th th りょうごう じ あと で th th か りょうごう じ あと でら あと で tet ぬの め がわら 山頂には祈雨神社がありますが、その境内が量剛寺跡です。古いお寺の跡で、礎石や布目瓦が へいあん じだい えん にんしょうにん じかくだい し とう き でく とじょう でもんちょう でら でんりゅう 見つかっています。平安時代、円人上人(慈覚大師)が唐から帰国の途上、この山頂に寺を建立し ましたが、その後すたれて途絶えてしまったと伝えられています。